



## Kanjiru (Art) 展覧会

### 堂前守人 陶 個展

アートギャラリーのようでギャラリーではないー  
“A gallery, but not a gallery” をコンセプトにした、神戸元町山手の「BIOME (バイオーム)」(以下「BIOME」)  
による Kanjiru (Art) 展覧会のご案内となります。

#### 堂前守人 陶 個展

##### 「日めくりの器」

会 期： 2021年6月24日(木)～7月4日(日)

時 間： 13:00～18:30(最終日は16:00閉廊)

休 廊： 6月30日(水)

在 廊： ホームページまたはSNSでご案内いたします

作 品： 約130点 陶作品

1年ぶりです。堂前氏の新しい作品たちに会えます。

最近、堂前氏がとある器のコレクション整理を手伝い、繊細、緻密、薄手の物について、改めて  
思われたそうです。

「すごいなと思うと同時に、日常使いではなく、特別な人の特別な場の物で、庶民の物では無いかな」  
日常のなかの“陶”。

フォルム、厚み、釉薬の扱い。存在感放つ独自性は、めくり楽しむ日々をつくってくれます。

今年は、どのような作品との出会いをつくっていきましょうか。ぜひご期待ください。

#### アーティストのご紹介

##### 堂前 守人 (Morito Domae)

1958年 兵庫県生まれ

1977年 函館ラサール高校卒業

1981年 大分県立芸術短期大学生活芸術科卒業

1982年 愛知県立窯業職業訓練校終了

1984年 オーストラリア・シドニーにて

アンドリュー・ハルフォードの工房で学ぶ

1985年 ニュージーランド・オークランドにて

ジェフ・スコールズの工房で学ぶ

1986年 愛知県瀬戸市安立佐和子の工房で学ぶ

1988年 瀬戸市湯之根町にて独立

1991年 函館市に移転

2014年 はこだて工芸舎開設

#### みどころ

今回の作品には、特徴ある技法が4種類程あります。

同じような形やアイテムを、それぞれ異なる絵付けで楽しんでもらえそうです。

かつて庶民はぼてっとした素朴で加飾の少ない民芸的な陶器を使っていたのでしょうか。

それぞれいいものはいいますが、その中間的な物が好きです。これでもかというほど手を入れ過ぎず、  
茶色やグレーの暗い色調に手抜き模様が入った渋いだけの陶器でも無く、安心して使えて、  
明るい器が作りたと思っています。

と言いつつ、いつもさまざまなものに興味は旺盛ですので、今回は骨董の影響が出ていそうです。

我ながら単純だなと思っています。

(堂前守人氏より)



別紙

2021年6月吉日

Kanjiru (Art) 展覧会

堂前守人 陶 個展

「日めくりの器」



BIOME  
KOBÉ, JAPAN

2021年6月24日(木)～7月4日(日) / 13:00～18:30 (最終日は16:00閉廊)  
休廊は6月30日(水)



堂前守人作

本件に関するお問い合わせ ▶▶▶

BIOME  
(バイオーム)

〒650-0011 兵庫県神戸市中央区下山手通 5-7-15 グローリー山手ビル 101  
tel : 090-3945-2040 email : artroom@biome-kobe.com